

# 消防緊急通信指令システム より早く、より確実に！

## 通報から出動まで

((((((( 通報 ))))))))

言語に障害のある人も  
FAXにより119番通報が  
できるようになりました



災害発生

・火災・救急  
・自然災害



支援情報

無線・FAX・映像

危険物情報や病院情報など  
の活動支援情報を提供  
します



車両端末装置を使い災害発  
生場所に最も近い車両を急  
行させます

出動

((((((( 出動指令 ))))))))



消防署分署

災害点地図などの入った  
指令書が出力されます  
消防団員にはポケットペ  
ルで召集を伝達します



市消防本部では「より早く、より確実に」を目指し、4月1日から最新の通信指令システムの運用を開始します。新しいシステムは、市民からの通報に素早く対応するための機能や、地震災害、航空機災害などの大規模災害に対しての指令管制が強化され、消防・救急サービスがより充実したものとなりました。

### 最新技術で あらゆる災害に対応

市消防本部・消防署は発足以来、災害の多様化や救急業務の高度化などに対し、最新の設備を導入するなどして市民ニーズに対応してきました。

平成元年に運用が開始されたコンピューターシステムは消防活動の迅速化に大きく貢献してきましたが、ますます複雑化する災害・救急業務と今後予想される大規模災害に対する市民の期待にこたえるためには、さらなる設備の充実が必要となります。

た。

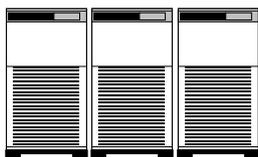
このよつな中、完成した「消防緊急通信指令システム」は、最新の技術を駆使して、現状の消防機能を最大限に引き出すとともに、いくつもの新装備を加えることにより、あらゆる災害に対応できる消防活動を可能にしました。

### 新管制により 素早く出動

市消防本部には、現在3つの消防署（成田、赤坂、三里塚）と2つの分署（飯岡、空港）があり、市内の各所で発生する火

# ((( ((( 通報受信 )))))

## 発信地 照会センター



# ((( ((( 照会 )))))

- ・市役所・警察
- ・病院・電力会社
- ・ガス会社
- ・水道



災害の対応に必要な情報  
を関係機関に伝えます

# ((( ((( 連絡 )))))

## 指令室

災害情報を受信すると、発信地表示装置が瞬時に通報者の住所地点を画面に表示します。その後、直ちに最寄りの消防署に出動準備を促す予告指令を出すとともに、自動出動指定装置により最適の出動部隊を編成します。また、音声合成装置で5カ国語（英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国語）による119番通報の聞き取りが可能になりました。



## 最新機器を活用した災害対策

大規模作戦室



指令室や作戦室  
へ映像を送る移  
動式カメラ



災や事故に備えています。  
それぞれの消防署にはポンプ車やはしご車、給水車などの消防自動車27台と救急車6台の合計33台が配備されみなさんの安全な暮らしを守っています。  
いざ災害というときには、新システムにより指令を受けたこれらの消防車両が、最寄りの消防署から素早くみなさんのもとへ駆けつけます。

## 大規模災害対策も 充実

地震災害や航空機災害などの大規模災害に備えて大小の作戦室を設置しました。大規模作戦室には70インチ大型プロジェクタ2台と各種災害支援機器を備え、現場から送られてくる映像をもとに、的確な指示を出すことができます。

新しい消防緊急通信指令システムについて詳しくは通信指令課  
( ☎ 20 1593 ) へ。